

# 楽しい学校生活を送るためには・・・

これから小学校に入学すると、新たな環境で、新しい友達との集団生活が始まります。人はだれでも苦手なことがあるものですが、他の子どもたちより少し苦手なところが多かったり、みんなと一緒に決められた時間で行動できなかったりするお子さんもいます。また、数字や漢字は理解できるのに、対人関係や集団生活の基本的なルールが理解できなかったりすることもあります。このようなお子さんは、できるだろうと思われることができないことで、自信をなくしてしまったり、悲しい思いをしたりすることがあります。お子さんのよいところを伸ばし、お子さんのペースに合わせた楽しい学校生活を送れるようにするために、お子さんに合った学校、学級について一緒に考えましょう。

## お子さんに合った学校、学級は・・・

### 通常の学級

小学校の通常の学級です。学年ごとに学習計画が決まっており、学級内での全体指導（一斉指導）やグループによる学習が中心となります。また、班活動や係活動など集団生活の中での学習が中心となります。

### 特別支援学級 (通級指導学級)

児童が週1～2回時間程度、通級指導学級を設置している学校に通い、個別に指導を受け苦手なところを克服していきます。  
(在籍は通常の学級)

◇青梅市の通級指導学級  
言語障害・難聴（吃音等）  
河辺小(ことばときこえの教室)

### 特別支援教室

教員が拠点校から各小学校を巡回し、児童が在籍している学校に設置された特別支援教室で指導を行います。児童は在籍している学校で、週に1回程度、小集団または個別に指導を受け、苦手としていることを克服・改善していきます。(在籍は通常の学級)

◇特別支援教室（情緒障害等）

拠点校	巡回校
第四小	第七小 成木小 吹上小
第六小	第一小 第五小
霞台小	新町小 若草小
友田小	第二小 河辺小
藤橋小	第三小 今井小

### 特別支援学級（固定学級）

学習活動の全部を小学校に設置された特別支援学級に在籍して指導を受けます。少人数の学級編成で、お子さんのペースや実態に合ったきめ細かな指導や支援を行います。

◇青梅市の特別支援学級  
知的障害  
第一小(びあじえ学級)  
第三小(かすみ学級)  
第四小(つくし学級)  
自閉症・情緒障害  
第二小(さくら組)  
若草小(わかさ学級)  
吹上小(あおぞら学級)

### 特別支援学校

視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱・知的障害等のあるお子さんが対象となる学校です。そのお子さんのもつ力を伸ばすために、個々のニーズに応じた指導や支援を行います。

◇都立特別支援学校  
都立八王子盲学校  
都立立川ろう学校  
都立青峰学園（肢体不自由）  
都立光明学園（病弱）  
都立羽村特別支援学校（知的障害）

平成31年4月1日から

## 小学校の支援体制は・・・

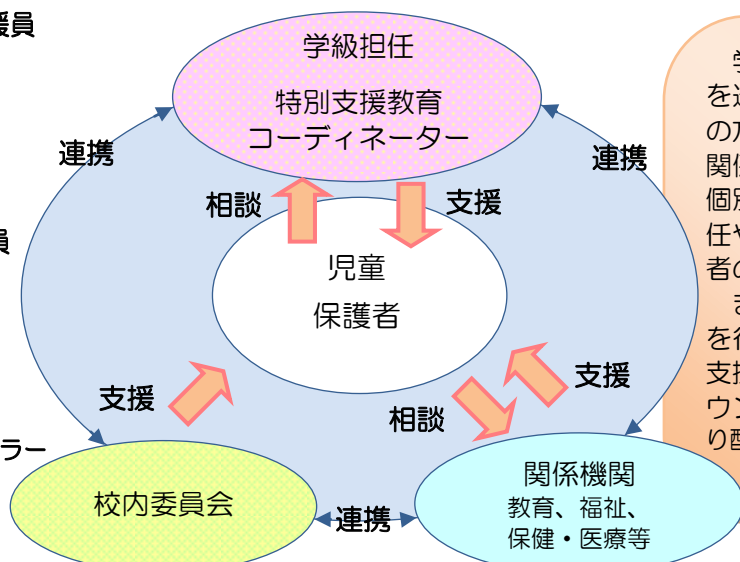
学校教育活動支援員



特別支援学級介護員



スクールカウンセラー



学校では、子どもたちが楽しい学校生活を送れるよう就学支援シートをもとに支援の方法を検討します。入学後は、保護者、関係機関と連携して学校生活支援シートや個別指導計画を作成します。学校では、担任や特別支援教育コーディネーターが保護者の相談窓口となります。

また、学校には子どもたちの日常の支援を行うために、学校教育活動支援員、特別支援学級の介護員（固定学級）、スクールカウンセラーが配置されています。（学校により配置が異なります。）

# 楽しい学校生活を送るために

「就学支援シートの活用に向けて」—青梅市教員委員会  
お子さんの発達で気になることはありませんか？



4月からは小学校。今までとは違う新しい生活が待っています。期待が大きい反面、不安や心配もあるのではないのでしょうか。小学校では多くの友達と一緒に行動します。集団の中で楽しく過ごせるだろうか？そんな不安や疑問がありましたら相談してみませんか。  
(※1 小学校には通常の学級と特別支援学級があり、特別支援学校にも小学部があります。)

## 毎日の生活の中で、こんなことはありませんか？

**こだわり**  
食品、おもちゃ、特定の道順に執着するなど、強いこだわりがある。一度言い出したらきかない、泣きやまない。一方通行でしか自分の気持ちを出さない。気に入らないとパニックになって泣き出すことなどがある。

**生活習慣**  
一人で着替えられなかったり、箸やスプーンが使いえなかったり、一人でトイレに行けないなど繰り返し教えても基本的な生活習慣が身に付かない。

**友達とのかかわり**  
お母さんとのやりとりより、一人で話し続ける。友達に興味を示さず、呼び掛けにも無関心。衝動的な行動やパニックがある。同年齢の友達の中では自分を出さず相手の思うままになっているなど、一方通行な感じがある。

**興味**  
新しい場所や、初めてのことに不安を感じ、パニックを起こす。人とかかわりをもとうとしない。大勢の人がいる所は苦手で、一人の世界が好き。人に興味を示さないことや、名前を呼んでも振り向かない等の反応の乏しさが見られる。

## 心配なことを聞いてみましょう

今の健康状態やからだの動き、友達や周りの人との接し方、毎日の生活の中で気になること、学校に行くのに不安を感じていることを気軽に相談してみませんか。

**青梅市**  
教育相談所 就学相談室  
23-2200 25-1014  
子ども家庭支援センター  
24-2126

**東京都**  
西多摩保健所  
22-6141

**都立特別支援学校**  
立川ろう学校 042-523-1358  
羽村特別支援学校 八王子盲学校 042-623-3278  
042-554-0829  
青峰学園 光明学園 03-5494-1238  
32-3811  
※各校の特別支援教育コーディネーターへご連絡ください

# 就学支援シートを活用してみませんか



子どもは一人一人個性があります。興味の持ち方やこだわり方、人とのかかわり方など様々です。小学校に入学すると、人や集団とのかかわりが増えていきます。子どもによっては、やりにくさやとまどいを感じることがあります。そのような時に周囲の大人たちの支援が必要となります。就学支援シートは小学校入学に向けて、幼稚園、保育所、療育機関や家庭などで今まで大切にしてきたことや、配慮してきたことを学校に引き継ぐシートです。子どもたちが楽しく学校生活を送ることができるよう、子どもに必要なと思われる支援の方法や配慮してほしいことを記入してください。※2幼稚園には幼児園を含みます

## 就学支援シートの内容

### 保護者の記入欄（一部抜粋）

#### 2 成長・発達に関すること

##### ①健康や日常生活面で引き継ぎたいこと

●体に関する状況	てんかん発作が起きる時があります。
・食事や排せつ、着替え、睡眠についての注意点	服薬は……
・健康や発作の有無や服薬について	
・パニックを起こすとき	

##### ②人とのかかわり(コミュニケーション)で引き継ぎたいこと

●人とのかかわり方	集団の中では、とても大人しくなってしまう。お友達とは……
・集団への参加の様子	……
・友達や他の人とのかかわりの様子	
・指示した時の理解の様子	

##### ③興味や関心、性格や行動の特徴で引き継ぎたいこと

●興味や性格について	好きなことは、車など乗り物が大好きで、乗り物の本を熱心に見ています。嫌いなのは……
・好きなこと、得意なこと	
・嫌いなこと、苦手なこと	
・お子さんの性格について	

#### 3 入学後の生活に関する保護者の意向・要望・配慮など

### 幼稚園・保育所等の関係者記入欄（一部抜粋）

#### 2 成長・発達の様子等

##### ①健康や日常生活についての引き継ぎ事項

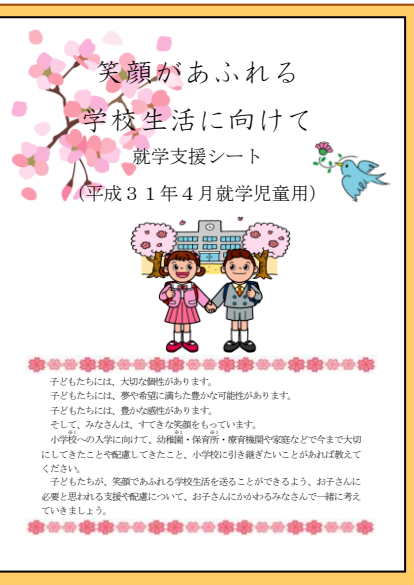
身体・健康 身体の動き 日常生活	(現状・特徴について、支援の内容など)
------------------------	---------------------

##### ②行動に関する引き継ぎ事項

不注意な行動 多動的な行動 衝動的な行動	(現状・特徴について、支援の内容など)
----------------------------	---------------------

##### ③言葉・コミュニケーションについての引き継ぎ事項

人とのかかわりの状況 言葉の発達状況 特定の行動等の傾向	(現状・特徴について、支援の内容など)
------------------------------------	---------------------



## 就学支援シートは、入学後の児童に対する支援を進めやすくします。

シートを引き継いだ小学校は、保護者との間で子どもの様子や配慮すべきことなどについて、共通理解が図りやすくなります。また、学校は、シートの内容をもとに、その子どもにあった無理のない支援の計画を立てたり、具体的な支援の手立てについて検討することができ、校内の支援体制を作りやすくなります。

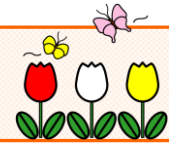


# 就学支援シートが大切にしたいこと




1. お子さんのよいところ、伸びたところ、できること、得意なこと、好きなことなど、お子さんが楽しい学校生活を送ることのできるヒントを教えてください。
2. お子さんに合わせて工夫した指導内容や、教材、教具、言葉かけや補助の仕方など、お子さんが意欲的に取り組むことのできる環境作りや、工夫などについて教えてください。
3. お子さんがどうしても苦手なことや環境、情緒が不安定になったときの対応の方法など、学校生活において配慮が必要なことがあれば教えてください。
4. お子さんのよりよい成長発達のために、学校に入学してからも引き継いでほしいと思う内容などがあれば教えてください。

## 就学支援シートの作成の流れ



1 教育委員会より幼稚園、保育所等に就学支援シートとリーフレットを配布します。(12月)



2 就学支援シートの作成・活用を希望する就学予定児童の保護者に、幼稚園、保育所等の園長を通じて配布します。(12月～1月)


(注) 幼稚園や保育所等に通園していないお子さんについては、就学予定の学校または教育委員会にご連絡ください。就学支援シートをお渡しまたは御自宅へ送付します。

3 幼稚園、保育所等の担当教諭や保育士と保護者および関係機関の協力のもとに就学支援シートを作成します。(12月～1月中旬)

(注) 幼稚園や保育所等に通園していないお子さんの場合は、関係機関(通院先等)と協力して就学支援シートを作成してください。

4 保護者と園長が同意した就学支援シートを幼稚園・保育所等から教育委員会事務局に提出します。(1月下旬)

(注) 幼稚園や保育所等に通園していないお子さんの場合は、**直接教育委員会へ**提出してください。



5 教育委員会から就学予定の小学校に就学支援シートを送付します。(1月下旬以降随時)

6 小学校は、必要に応じて幼稚園・保育所等と引き継ぎ会や保護者との面談等を実施して、就学についての助言を行うとともに、就学支援シートの内容を入学後の指導に活用します。(2月以降)

### 記入にあたって

- 1 シートのすべての欄に記入しなくてもかまいません。**ここだけは**、というポイントがあれば教えてください。
- 2 シートだけでは不十分と思われる場合には、必要に応じて関係書類(教材等の写真など)を添付していただいてもかまいません。お子さんが楽しい学校生活を送ることができるように、いろいろなヒントを教えてください。
- 3 お子さんの生き生きとした姿が学校に伝わるようご協力ください。

### ご留意いただきたいこと

- 1 このシートは、就学校の希望調査ではありません。就学する学校が決まった後に提出してください。
- 2 小学校では、校長の管理のもとで、担当教諭等が活用します。
- 3 記載された個人情報については、入学後の個別指導計画等の作成や教育的支援を考える上で参考とする以外に使用しません。

## 楽しい学校生活



幼稚園・保育所等から小学校へ